

1. 指定管理者名	公益財団法人多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日
3. 業務の範囲	(1)精華交流センターの施設及び設備の維持管理に関すること。 (2)精華交流センターの使用許可に関すること。 (3)使用料の徴収に関すること。 (4)公民館事業及び児童館事業の実施に関すること。

4. 採点表		評価項目		細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	105%以上:5点	平均値比(%)=(R5度実績)÷(R4度+R3度実績平均値) 大ホール:61.0%(平均値比115.7%＝61.0%÷52.7%) 研修室:56.4%(平均値比108.0%＝56.4%÷52.2%) 会議室:42.7%(平均値比104.9%＝42.7%÷40.7%) 和室(東):32.4%(平均値比117.0%＝32.4%÷27.7%) 和室(西):29.6%(平均値比110.9%＝29.6%÷26.7%) 多目的実習室:41.4%(平均値比114.7%＝41.4%÷36.1%) ※児童センター該当なし	5点		
						平均値比(111.7%)=利用率(43.9%)÷39.3%(上記②適用)		※児童センター該当なし			
			②利用人数	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	105%以上:5点	平均値比(%)=(R5度実績)÷(R4度+R3度実績平均値) 【公民館】 大ホール:20,828人(平均値比125%＝20,828人÷16,660人) 研修室:11,001人(平均値比114.7%＝11,001人÷9,592人) 会議室:4,417人(平均値比125.0%＝4,417人÷3,534人) 和室(東):2,735人(平均値比120.7%＝2,735人÷2,267人) 和室(西):2,572人(平均値比121.1%＝2,572人÷2,123人) 多目的実習室:5,458人(平均値比140.2%＝5,458人÷3,892人) 遊戯室:938人(平均値比88.7%＝938人÷1,058人) 図書貸出:1,986人(平均値比109.5%＝1,986÷1,814人) 【児童館】17,101人(平均値比120.9%＝17,101人÷14,142人) 公民館:5点 児童館:5点 総合点:5点 ※点数の比率は[公民館1:児童館1]	5点		
						【公民館】平均値比(121.6%)=利用人数(延べ49,772人)÷40,938人(上記②適用) 【児童館】平均値比(120.9%)=利用人数(延べ17,101人)÷14,142人(上記②適用)		公民館:5点 児童館:5点 総合点:5点 ※点数の比率は[公民館1:児童館1]			
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15～12点 仕様書に忠実:11～9点 仕様書の一部不実施(軽微):8～7点 仕様書の一部不実施(中程度):6～3点 それ以下:2～0点	年次報告書P110～123 【公民館】 ①精華校区まちづくり市民会議連携事業(11回1,661人) ②ラジオ体操だよ!全員集合(18回1,060人) ③筋力アップ体操(11回183人) ④活性化委員事業(2回99人) 【児童館】 ①乳幼児と保護者を対象とした事業(37回1,072人) ②児童を対象とした事業(104回735人) ③地域交流・多世代間交流(34回3,821人) ④中高生事業(57回173人) ⑤子育て相談と子育てネットワークづくりの推進(29回296人)	仕様書以上 13点	【公民館】 ①地域交流事業、多世代間交流事業への注力がみられる。交流センターまつりでは、日頃の成果を発揮できる場として、様々な活動のジャンルを通して、地域のつながりが再確認できる機会となっている。 ②地域の協力を得て、子どもたちに地域への愛着を感じてもらうための事業が多彩に展開されている。校区まちづくり市民会議と連携がコロナ明けでより強固となっている。 【児童館】 ①孤独な子育てを防止するため、「乳幼児クラブ」に注力。0歳・1歳・2歳児とも参加者が多く会場を大ホールに変更して実施している。 ②コロナが5類に移行し自由度が広がるにつれ、ボランティアスタッフも増加。夏まつりやお楽しみ会、まちづくり市民会議との連携事業等も活発。異年齢の子ども達で企画から準備・片付けまでを主導し、活動の楽しさ・達成感や自己肯定感を得ることができている。 ③中高生のニーズにも対応できるよう、日タアンテナをはり随時対応している。 公民館:13点 児童館:13点(13.20点) 総合点:13点 ※点数の比率は[公民館1:児童館1]	13点			
					(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		15		内容・事業数等が 期待以上:15～12点 例年通り:11～9点 例年よりやや劣る:8～7点 例年より劣る:6～3点 例年よりかなり劣る 2～0点	年次報告書P110～123 【公民館】 ①おはようサロン(10回201人) ②自力整体で自然治癒力UP!(15回198人) ③折り紙サロン(12回62人) ④さわやか体操♪(15回120人) ⑤冬を彩る寄せ植え教室(19人) ⑥おうちパン(3回22人) ⑦市民のための健康講座(9人) ⑧コグニサイズで健康長寿(12回63人) ⑨精華ギャラリー(11回1,110人) ⑩VIVA! マナビバ!(36回124人) 【児童館】 ①乳幼児と保護者を対象とした事業(62回676人) ②児童を対象とした事業(62回175人) ③地域交流・多世代間交流(42回3,846人) ④中高生事業(37回66人) ⑤子育て相談と子育てネットワークづくりの推進(21回64人)	期待以上 13点
	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃 ②保守・点検 ③保安・警備 ④小規模修繕 ⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	年次報告書P124 ①施設内清掃(毎日) ②特別清掃(年2回)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点			
					年次報告書P124 ①事業計画にある法定点検ほか必要な保守点検を実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。				
					年次報告書P124 ①開館時間の巡回警備、機械警備を実施 ②年間を通して安全な状態を維持。監視カメラの設置により警備体制を強化	適正(普通) 2点	適正に実施されている。				
					年次報告書P125 ①有償修理 全8件 総額 396,044円	適正(普通) 2点	適正に実施されている。				
					年次報告書P125 ①開館前と夕方の1日に2回以上、施設周辺(屋根、壁、駐車場、フェンス、植木等)及び各部屋(床、壁、机、椅子、備品等)の安全確認を実施。 ②安全性確保のためのチェックシートを活用し、異常の早期発見に努めている。 ③雨天時に玄関付近の床タイルが滑りやすくなるため注意喚起の看板を設置。 ④隣接する上野公園の安全確認を毎日実施。異常箇所は速やかに市へ報告。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。				

2	施設管理状況 (25点)	(2)その他管理業務の実 施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する 期待以上:3点 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	年次報告書P126 ①市ファイリングシステムに準じて、文書を適正に保存、保管。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			②環境への配慮			年次報告書P126 ①近隣住民の要望による施設周辺の植木の剪定、草取り、溝掃除を毎月実施。 ②ロビー、大ホール廊下、1Fトイレの照明のLED化。 ③全館清掃によりエアコンのフィルター掃除を年間2回実施。 ④試し印刷には使用済用紙を使用。消毒用布巾は洗濯・除菌して使用するなどごみの減量に努めた。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③バリアフリー			年次報告書P126 ①正面玄関に車いすを配置。常に安心して利用できるよう定期点検を実施。 ②車の乗降に介助が必要な場合は、職員が対応し安全な入退館に努めた。また乗降後に運転手が駐車場へ車を回している間、介助者の補助を職員が支援。 ③各部屋前の靴の履き替え場所に椅子を設置。安全に履き替えができるよう配慮。 ④和室に座卓用椅子を設置。正座等が難しい方にも利用しやすい環境を整えた。 ⑤車椅子で来館する子ども用の車椅子を、遊戯室内に置けるようシートを常備。 ⑥乳幼児室の床材が硬く冷たいため、ホットカーペットを設置。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④備品管理			年次報告書P126 ①消毒セットの貸出し、次亜塩素酸水の給水器による備品の消毒、清掃を実施。 ②備品収納案内を各部屋の備品に貼付け、備品配置図の掲示により利便性を高めた。 ③多目的実習室の調理道具入れや食器棚に「写真入り収納ラベル」を取付け、備品管理簿を作成し管理。 ④利用団体の備品は、写真つきの「預かり備品台帳」を作成、管理。 ⑤誰にでもわかりやすい表示で、利便性やスムーズな片付けの環境整備を図った。 ⑥日常点検に加え貸出備品は返却後に必ず点検。不備には速やかに対応。 ⑦図書の本は地域の図書ボランティアが毎月点検。修理等にも速やかに対応。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑤個人情報保護			年次報告書P126 ①個人情報に記載された資料とデータは、鍵のかかるキャビネットで保管。 ②講座申込時にメディアの撮影・取材の可否を確認。 ③不特定多数が共有する図書カードは、氏名ではなく番号のみ記載。 ④児童館入退館受付簿は、先に記入した個人情報が見えないよう工夫。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする 事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点 事故等対応に不備あり:△1点	年次報告書P127 ①事故なし。	事故なし・対応に不 備なし 0点	適正に実施されている。	0点
3	当該施設の経営状況 (5点)		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満 ～100%:4点、100%未満:3点	収入33,324,322円÷支出34,461,031円＝96.7%	100%未満 3点	【参考】令和元年度106%、2年度93%、3年度96%、4年度97%	3点
4	より良い施設運 営のための取 組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反 映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反 映	10	期待以上:10～8点 適正(普通):7～5点 不備あり:4～1点	年次報告書P128 ①講座の中止や日程変更等の連絡にビジネスラインツールを導入。 ②コロナ禍で利用が見込めなかった一方、利用者の利便性向上に向け備品整備や利用方法などを見直し。 ③学校帰りや休日に図書室を利用して勉強する中高生を応援するため、「精♡Cafe」を設置し、児童館閉館時間のみロビーでの飲食スペースを開放した。 ④猛暑日に快適に利用していただくため、エアコンを利用10分前から稼働。次の利用が続く場合は稼働を継続し、室温を保ち節電につなげた。	期待以上 9点	①ラインツールによる講座受講者への案内がサービスとして定着し、利用者の利便性の向上に寄与している。 ②学習を目的に来館する中高生への飲食スペースの提供。貸し部屋以外の場所を有効的に活用し、利用者が安心して過ごすことができる居場所づくりに努めている。	9点
			②苦情対応	5	期待以上:5点 適正(普通):4点 不備あり:3～1点 ※苦情なしは5点とする	苦情なし。	苦情なし・期待以上 5点	慢性的な駐車場不足への対応として、利用者への事前周知に努めている。	5点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15～12点 適正(普通):11～9点 普通未満～物足りない:8～0点	年次報告書P106・129・130・131 ①交流センターとしての役割である多世代交流を進め、地域に根差した事業、利用者のニーズに対応した事業を展開。 ②地域の文化活動の拠点となるよう職員間で議論を深め、最大限の「利用しやすさ」を追求。 ③児童館利用者の年齢層は、幼児と保護者が7割。児童館機能を活かした多世代の交流を促進。 ④利用者が気軽に声をかけやすく、利用しやすい体制で「即時対応」できるよう、窓口には常時職員を配置。職員から声掛けするよう心がけ、利用者・地域・職員が寄り添い合える環境を整備。 ⑤文化活動・子育て支援をサポートするための職員研修を随時実施・受講している。 ⑥公民館と児童館との複合施設としての視察を受け入れている。	期待以上 13点	①多世代交流を意識した事業を推進している。地域に根差した事業展開、利用者のニーズに対応した事業展開に努めている。 ②市街地の中の施設であり、市内の公民館、交流センターの中で利用者が最も多く、限られた体制で安心、安全な運営に努めている。 ③他の児童館では、参加者が集まりづらい「乳幼児クラブ」に注力している。小学生だけでなく、保護者も含めた子どもの居場所づくりを、単館ではない複合館の強みを生かし積極的に推進している。	13点
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況		0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	不備なし	遅れ・不備なし 減 点なし	不備なし	0点
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等		0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等なし	指示等なし・対応等 が期待どおり 減点 なし	指示等なし	0点
合計				100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				合計86点
									全体的な評価 ①市街地、住宅地に隣接し、また慢性的な駐車場不足という条件の中、他の同類施設の中でも多くの来館者を受けながら、事故やトラブルを生じさせることなく事業を運営できている。 ②公民館と児童館の枠を越えて、地域の協力を得ながら多年齢・異年齢を対象とした多彩な事業が展開されている。地域との信頼関係が構築されている。